

育児院だより

2019年6月10日

第66号



発行：社会福祉法人児童養護施設 埼玉育児院

発行責任者：柴山英士

編集：埼玉育児院広報委員会

〒350-1175 埼玉県川越市大字笠幡 4904-1

TEL049-231-2107

Fax049-231-2111

今年度の事業計画について

社会福祉法人 埼玉育児院は、児童養護施設埼玉育児院と母子生活支援施設 カーサ・ライラックの 2 事業所を運営しています。児童養護施設 埼玉育児院は、公的資金である措置費が運営経営資金の大部分を占めていることや、措置制度の行政処分による入所児童の受け入れなど公的責任の下にその事業を行っている施設です。ですから、施設の経営や運営の中身を公にしておく責務が課されています。これまで積極的に情報を開示してこなかったことを改め、できる限り透明性ある運営を目指そうと、手始めに今年度の事業計画を公にしようと思います。

▲ 2019 年 児童養護施設埼玉育児院事業計画 ▲

基本方針（施設運営、養育）

「組織的運営を行うための基盤整備を行う。業務分担ならびに役割を明確化することで仕事への意欲を活性化する。合わせて中長期計画を示すことで見通しのある職場、やりがいのある職場環境を目指す。そうすることで子どもには最善の利益を、職員にはワークライフバランスに配慮した施設運営を実現する。」

重点目標

1. 国の示す方向性について法人の理念との整合性をはかり中長期計画の立案に取り組む。
2. 子どもの権利擁護とともに一人一人の子どもに寄り添うことの意味を施設全体の共通認識までに高めていく。
3. 仕事の基本であるケアマニュアルに基づいた養育を絶えず検証しながらすすめる。

運営/支援

1. 国の示す方向性と法人の理念に即して中長期計画を立案する。
2. 従来の働き方にとらわれず、業務の見直しを行い長時間労働の是正に力を注ぐ。
3. 子どもの権利擁護が達成されているか、組織的にチェックする取り組みを行う。子どもたちの生活の安心・安全・安定の確保があって自立支援がされることを全職員と共有していることを施設運営の根本とする。権利擁護に基づく養育、力での支配を許さない文化を確立する。
4. 事業計画として以下の事業を行う。
 - ①施設の将来の方向性を先取りする形として、一時保護事業を今年度中に実施する。
 - ②国の社会的養育推進計画を踏まえ、埼玉育児院中長期計画と並行して新たな埼玉育児院の多機能化・高度化・地域化をどのように進めるかを考えるとともに耐震構造のない食堂棟を補強する工事を行う。
5. 関係諸機関との連携と調整
児童相談所、学校、医療機関、地域等と連携し、子ども達の養育の充実を図る。
6. 監査における指摘事項及び第三者評価の結果報告の周知を徹底する。

埼玉育児院 院長 柴山英士

2019年 埼玉育児院

取り組み目標

基幹主任

子どもと大人が安心して過ごせるよう、次の取り組みをしていく。

- (1) ケアマニュアルの見直しを行う。
より良い養育を目指してマニュアルを改善する
- (2) 職員との面談を行う
面談を通じて職員の気づきを増やし、質の高い養育を目指す
- (3) 職員の勤務を確認する。
勤怠管理を通して子どもたちに長く関わられる環境を整える
- (4) 生活費のより良い運用を目指す
自立を見据えた生活ができるようお金のあり方を考える 戸川

栄養

- (1) 食育の意図を確認しながらチーム支援に努める
食を通して培われる営みの重要性を発信共有し、仮説検証を繰り返しながら食育の目的を全体で共有していく。
- (2) 食中毒、感染症の標準予防策の強化
ブロックの衛生点検を月1回行い、安全予防に努める。
- (3) 身体所見も含めた発育支援の強化
子どもの成長段階に見合ったおやつや食事の提供を深められるように、総合的な空間作りを見直しながら協議検討する。 白石

里親支援

- (1) 入所児の里親委託推進
里親委託についてのアセスメントを数値化し、委託候補児・ふれあい里親候補児をリストアップする。
- (2) 地域里親支援：里親サロンを3回開催。
- (3) ふれあい里親：新規の実施方法をどうにか見出す。 粟津

心理

- (1) 情報共有と連携
子どもの全体像を把握していくため、短時間でも情報共有や連携を図る。また部署別会議やケースカンファレンスに参加する。
- (2) アセスメント機能強化と推進
他職種と連携し、子どもへの支援を充実させていくためアセスメント機能を強化させられるよう協議、検討する。
- (3) 生活場面面接
夕食等生活場面に参加する。
- (4) グループホームとの連携 西村

調理

- (1) 調理全体の作業工程と時間の見直し
- (2) 実り・命あるものを食する感謝の気持ち持てるよう、残さず3食食べることの大切さを「食堂だより」と食堂の装飾や掲示物で発信する。 斉藤

看護

- (1) 子どもの健康情報整理
・通院時に活用できる個人ファイルの作成を目指す。
- (2) 医療的ケアや緊急対応の確立
・子どもの将来にとって有益な治療選択を念頭におきながら、引き続き受診の付添い対応をしていく。
・安全確実な服薬管理を目指す。
・緊急時対応に有用なマニュアルを考えて提案する。
- (3) 感染予防
- (4) グループホーム対応 新井

今年、一時保護事業を開始する予定です。着々と準備をしている段階です。

Aブロック

「子ども会議」を核に、子どもたちと一緒に安全・安心な生活を考え、思いやりと優しさのある家にしていく。

職員間のコミュニケーションを大切に、心身の健康を目指します。一人ひとり責任を持って、その時の思いまでを大切に引き継ぎます。

吉原



職員3名

女児 8名

Bブロック

職員の対応を統一させるために、子どもとの関わりや家事のやり方などの再確認を行い、オリジナルのケアマニュアルを作成する。また、イベントを大切に誕生日や季節行事がある時には、お菓子作りや飾りつけをし、子どもと職員が楽しく生活できるよう、今年度も力を合わせて頑張る。

高島



職員5名

男児 8名



女児 6名

Cブロック

今まで行なってきたことを振り返り、改善・発展させて養育の質の向上に取り組んでいく。

そして、前年度同様“子どもと一緒に”を意識し、

- ①職員がそばにいることをあたり前とする
 - ②子どものそばにいる時間を意図的につくる
 - ③子どもと共に過ごし楽しい時間を共有する
- をベースに、日常の子どもたちとの時間の積み重ねを大事に築いていく。

鈴木



職員5名

男児 8名



女児 8名

Dブロック

ずばり、チームワークの強化。

職員同士のコミュニケーション不足を解消のため、職員同士で子どもの見本となるような気持ちのいい毎日のあいさつをする。さらに、今何が足りないのかを見つける。

明るく元気な職員チームを目指す。 増元



職員5名

男児 8名



女児 8名

原田ホーム

生活の基盤を一緒に作り、子ども一人ひとりと対話をしながら得意と苦手を見つけ、それぞれに合った生活を提供する。子どもも大人もルールを鵜呑みにせず、マナーは守る。

子どもと職員が生活を共にして、一緒に泣いたり笑ったりしながら毎日を楽しく過ごしていく。

富澤



職員3名

男女 6名

松本ホーム

自分を大切にできる子を育てる

- ① 自立前の中高校生あった食事の提供と共に 囲む食卓を大切にする。
- ② 生活環境の整理整頓。
- ③ 会話を大切に、意見を尊重する。
- ④ 境界線を大切にする

4つの観点で安心安全な生活ができる家づくりを目指す。

小池



職員3名

男女 6名

フリー

「かゆいところに手が届く存在であれ！」現場のニーズにいち早く気づき、先手先手でフォローを実践していく。

宮城

今年も有意義に実のある1年になるよう 職員一同頑張ってください。

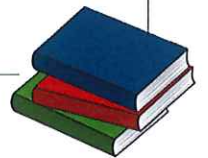
2019年度

新任職員紹介

Aブロックに配属されました、千田萌々香（ちだももか）です。岩手県出身で暑さはあまり得意ではないので、埼玉県で迎える1度目の夏到来に若干怯えています。好きなことは食事です。食堂さんのご飯が楽しみの一つです。音楽を聴くことも好きで、よくバンド系のアップテンポな曲を聴きます。多くのことを吸収しながら子ども達と成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。



Bブロックに配属されました、堀川美里（ほりかわみさと）です。超特急というグループとおしゃべりが大好きです。趣味は読書で、小説を毎日読んでいます。夢は世界平和なので、育児院の子どもたちと毎日平和に楽しく過ごしたいと思っています。よろしくお願いします。



Dブロックに配属されました、齋藤佳純（さいとうかずみ）です。好きな食べ物はラーメンで、1日に6回食べたことがあるくらい好きです！趣味はいろいろな場所に旅することで、将来は世界一周！…とまではいかななくても日本一周をしてみたいなど夢見ています。子ども達と様々な経験を共有しながら、一緒に成長できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします！



原田ホームに配属になった櫻井堇（さくらいすみれ）です。小学二年生からバレーボールをやっています。カピバラさんとスヌーピーのチャーリーブラウンが好きで、家にはいっぱいカピバラさんがいます。高いところが大の苦手です。ジェットコースターも嫌いです。疲れたときは、寝るか田中圭を見て癒されるか、大好物のポテトを山盛り食べます！よろしくお願いします。



調理部の野口珠美（のぐちたまみ）です。趣味はバラを育てること、座右の銘は「忘己利他」です。前職は福祉用具のお仕事をしていました。美味しい食事に日々わくわくしてお仕事させていただいております。お仕事のおかげで!?3kg痩せ、かわいい子どもにパワーをもらい、令和の時代、育児院で働けることに感謝です。R1飲んで美味しいご飯作り頑張ります。



よろしくお願いします☺！

平成のほうが
言いやすいです



令和になって
せわき"すき"だ
と思いました。

カウントダウン
しました。
バイトを始めたんです。



子ども達に聞きました！！

『新しい年号令和になってどうですか??』

人生初の年号がかわる所を
見れたので良かったです。
初めてのことであったので、ウ
キウキシながら平成さいご、
そして令和さいしょをむかえ
られて本当に良かったし、な
んとなくうれしかったです。



新年号が瑞々感ある、
だんぜん素敵なおもい
バツとかわれる時代
がくるのを感じま
した。私は「令和」とい
う時代をこれからわた
りの人生で生きてい
きたいと思っています。↑

令和という漢字はダサイ
素敵なく気持ちを切りかえろ。
キッカケとなった。

平成の天皇も
令和の天皇も
見れてうれしい
です



グループホーム 地域小規模児童養護施設

って???



埼玉育児院には、地域小規模児童養護施設と言われるグループホームが2カ所あります。
育児院のグループホームの様子をお伝えします。

～グループホームの料理について～

グループホームは、一緒に生活している職員が、3食の献立をたて、買い物・調理し、食卓を共にします。栄養士が考えた献立を調理員が作り、生活職員が食卓に着く本院とは大きな違いです。グループホームの職員が食事を提供するにあたって大事にしていることを聞きました。

松本ホーム

みんなが大事にしていること

“出汁”をとっての調理と薄味

望月

ご飯でお腹いっぱいになること。

小松

カラフルな料理。
彩りを良くする。

小池

子どもの食べたい物を作り、野菜を沢山使い、化学調味料を使わない。最近では調味料が塩と酒のみの料理を作ることにはハマっています。

今後挑戦してみたい

料理：煮魚

大野

自分の食べたい物や美味しそうなものを本から選んで作っています。

松本ホームで実践している美味しく魚を食べる工夫をお知らせします！！

☆焼きたてを食べる。

焼き立ては「身がほぐれやすい」「温かさで味覚・嗅覚が刺激される」「油から生臭みが出ない」などいいことづくしです。

☆スーパーで加工してもらう。

三枚下ろしや内臓の取り除きなど、全てスーパーで加工してもらえます。骨抜きや一口サイズにしてもらうこともできるのでとても便利です。

☆食べやすい味付け。

衣をつけてフライにする、唐揚げと同じ味付けにしてみるなど子どもが好きな料理に近い味付けにすると、「これなら大丈夫！」とパクパク食べられます。

原田ホーム

みんなが大事にしていること

薄味、なるべく化学調味料を使わない

富澤

子どもの意見を取り入れる！子ども達が食べたいものを作れるようにしています。

牧

子どもが好きそうな料理が得意です☆

関本

なるべく新しいことにチャレンジする。

櫻井

子どもの好き嫌いを必死に覚えながら頑張ってます！

・今後挑戦してみたい料理

煮込み料理、海外の料理、ケーキ

新聞から VOL13



児童福祉や社会的養護、子どもの養育に関する新聞記事に対し、育児院の状況や課題などをお伝えします。

今回は、令和1年5月22日 朝日小学生新聞

『子どもの権利条約 もっと知って』

子どもが持つ権利を世界中で守るための「子どもの権利条約」が、国際連合で採択されてから今年で30年、日本では条約に批准してから今年で25年をむかえました。どんなことを守っているのでしょうか。条約を知ってもらおうと活動する子どもたちもいます。

“虐待、いじめ…きびしい現状”

子どもの権利条約は18歳未満を子どもとしています。…すべての子どもたちが幸せに生きるために持つ基本的な権利や、それを守るため、社会や大人が守るべきことが具体的に書かれています。…条約は大きく分けて「生きる」「育つ」「守られる」「参加する」の4つの権利を定めています。…しかし日本では子どもの権利が守られていない状況があります。…母子手帳に条約を載せることを実現させた中学1年生がいます。「子どもの命が始まった時から親がこの条約を知るようになれば、悲しい子どもが減るのでは」。「虐待など悲しいニュースが続いています。より多くの人に知ってもらい子どもの絶望を希望に変えたいです」と活動を広げていきたいとしています。

この“子どもの権利条約”という見出しに飛びついてしまいました、というのも、この3日前、5月19日に川越市のふれあい福祉まつりに初めて参加させていただき、この“子どもの権利条約”をPRしたばかりでした。

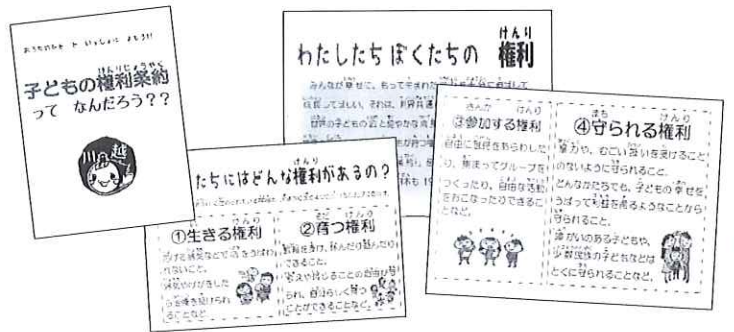
今回福祉まつりに参加するにあたり、①児童虐待防止②里親制度 2つの啓発することを目的に準備をしておりましたが、児童養護施設として、いま地域に何を伝えるべきか、児童養護施設が発信できることを考えると、「子どもの権利」にたどり着きました。

そして、今までこの「新聞から」のコーナーで育児院の職員の意見を何度も調査してきた中にも、“子どもの権利を浸透させたい”という声が実際に何度かありました。



そこで、子どもにも分かりやすく、親御さんとも一緒に簡単に読めるように左のようなプリントを作成し、すべての配布物の裏面に印刷して、当日はこれを100枚程配りました。

また、私たちのブースに来てくれた子どもたちには、上記と同じ内容を小さな絵本のように加工して50枚程直接配りました。



当日参加した職員の手応えや感想です。

- 興味のない人、全く知らない人に伝えるのは難しかった。
- “児童養護施設”も“子どもの権利”も全く知らない人が、まだまだ多いことを実感した。今後も継続していきたい。
- 関心のある方、そうでない方にも少しは情報を伝えられる良い機会だと思う。
- 様々な人たちと顔見知りになるところから始まるので、継続していくことが大事と感じた。

1回のアクションで劇的に！ということはありませんが、地道に、私たちのできることを継続していきたいです。

3月

2日：音楽ワークショップ/児童健康診断/GH合同
スキーレク新潟～3日/里親登録前実習～3日
4日：施設長虐待防止研修(院長)
6日：総括②(松本・原田・事業部・看護師・心理士・
基幹)/部署別・運営・合同会議/総務委員会(院長)
7日：主任研修(ブロック主任・院長・統括・基幹)
8日：人材確保委員会(院長)/埼児協養成校との連絡
会(院長)
9日：ミニ川越参加
10日：スケート教室
11日：プロジェクト会議
12日：総括③(A・C・調理・里親・フリー職)/部署
別・臨時職員・合同会議/SV研修(院長・統括・基幹)/
岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校実習生C
ブロック
13日：総括④(各委員会)/給食会議報告会/合同会議
14日：埼児研(川鍋)
15日：霞中卒業式
17日：激励会
19日：部署別/職員/合同会議/川越市虐待防止ネッ
トワーク
22日：霞小6卒業式
23日：音楽ワークショップ/Cブロックレク浅草散
策/評議員会・理事会
26日：修了式/埼児協 児童養護施設採用合同説明会
28日：要保護児童対策地域協議会(新田)/避難訓練
30日：32年度採用説明見学会/31年度新任職員研
修①
31日：32年度採用説明見学会

4月

1日：辞令交付式/子どもとの顔合わせ/GH 合同花
見
2日：小泉産業様ご寄付仕組み立て/Bブロック花見
3日：人材確保委員会(院長)
4日：Cブロック花見
5日：Dブロック花見
7日：山伝集団回収(院長)/スケート教室
8日：始業式 入学式

9日：Aブロックアセスメント会議/新任研修②/総
務委員会(院長)
10日：GHアセスメント会議/新任研修③
11日：埼児研(川鍋)/Bブロックアセスメント会議/
新任研修④/プロジェクト会議/経営者会議
12日：職員/運営会議
14日：積和建设様フットサルご招待
16日：Cブロックアセスメント会議
17日：Dブロックアセスメント会議
18日：委員会/部署別会議/霞小連絡会
21日：川越教会イースター
22日：施設長会(院長)/育成会役員会
26日：接遇研修(松本)

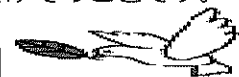
5月

1日：実習オリエンテーション(戸川)
2日：人材確保委員会(院長)/Dブロックレクボーリ
ング外食
3日：Bブロックレクムーミン公園
5日：育児院BBQ
7日：接遇研修(高島)/川越社協福祉審議会(院長)
8日：運営/合同会議/総務委員会(院長)
9日：埼児研(川鍋)
11日：川越教会野外礼拝(新田)
13日：要保護児童対策地域協議会(新田)
15日：部署別/職員会議/合同会議
17日：埼児研新任研修(千田・堀川・櫻井・齋藤・
川鍋)
18日：合同就職採用説明会
19日：川越市福祉まつり参加/採用説明会
20日：後援会理事会/後援会総会/淑徳短大実習生A
ブロック
21日：施設長会(院長)
22日：委員会・部署別・合同会議/要対協代表者会
議
23日：次世代リーダー養成研修①(萬)
25日：霞小運動会
26日：理事会
30日：中堅職員キャリアパス研修(富澤)

今年度の新体制

今まで毎週水曜日を会議の日として、職員全員の出勤日としていましたが、今年度は毎週ではなく、
会議は月3日のうち全員出勤するのは2日に減らしました。働き方改革を受けてのことです。

..... いつもありがとうございます。... 3/1～5/31



《寄付者》 パンプキン、J'sFactory、まいまいの会、高屋清、長谷川昭代、武蔵野銀行霞ヶ関支店、小西綾香
(有)ダスカジャパンカウテモック、オータ川島店、オータ狭山パチンコ館、坂間史朗、石井康雄、畑中聖子
一般財団法人明治神宮崇敬会川越支部婦人部、對崎奈美子、熊本美智子、株式会社チュチュアンナ1%クラブ
倉野謙二、公益財団法人SBI希望財団、前田徹浩、運営事務局特定非営利活動法人日本チャリティ活動支援協会、
託児グループさくらんぼ建島明美、関本賢、埼玉育児院後援会

《学習ボランティア》 石塚定次 《ピアノボランティア》 小名木千穂
《スケート教室》 森田夫妻・大竹拓己・皆さま 《音楽ワークショップ》 リズム・ミーツ・ピープル
《日中保育ボランティア》 渡辺佳英・泉
《院内美化・育児院だより発送等》 埼玉育児院サポートクラブ

(敬称略・順不同)